



安曇野



2026年8月12日

安曇野市役所

松本盆地 水循環ゲーミフィケーションを8/25にテストプレイ

立教大学・信州大学の学生が参画

アルプス地域地下水保全対策協議会(安曇野市を含む松本地域11市町村・県地域振興局)では、地下水のつながりと水資源を学ぶための教材「松本盆地 水循環ゲーミフィケーション」を制作しています。環境を学ぶ学生からの意見を聴取するため、テストプレイを実施します。



■アルプス地域地下水保全対策協議会

平成24年に設立。松本盆地周辺市町村と長野県(下記参照)で構成する広域の協議会。松本盆地を「大きな水瓶」と捉え、地下水の保全や適正利用に取り組んでいます。

■松本盆地 水循環ゲーミフィケーション

松本盆地の子どもたちを対象に、ゲーム的な体験型学習を通じて、水循環の仕組みや保全の大切さ、自分たちの行動が地域の水環境に与える影響を楽しみながら学べるプログラムを目指しています。

概要

1. 日 時 8月25日(火) 午後2時～3時(午後1時～2時は講義)
2. 場 所 安曇野市豊科交流学习センター「きぼう」多目的交流ホール
3. テストプレイ参加者 40名程度
 - (1) 立教大学環境学部1年生(22名)
 - (2) 信州大学理学部榊原ゼミ(5名程度)
 - (3) 構成市町村職員(10名程度)
 - (4) 関係者
4. 主 催 アルプス地域地下水保全対策協議会(松本市・大町市・塩尻市・安曇野市・麻績村・生坂村・山形村・朝日村・筑北村・池田町・松川村・長野県〈松本地域振興局・北アルプス地域振興局〉)

問い合わせ

長野県安曇野市 市民生活部 環境・ゼロ・ボン推進課:課長 百瀬 担当 所

TEL:0263-71-2492(直通)

〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地